

3月の小さな司書のラジオ局

ラジオチームは「学校のいろいろ」と「旅行、どこ行きたい？」の二本立て。前半チームは進級・進学を控えて「次の担任の先生はどんな人かな?」「中学校・高校はどんなところだろう?」など企画会議で盛り上がった内容をぎゅっとラジオに詰め込みました。後半は温泉、ディズニーランド、お城巡りなど、それぞれの「行きたい!」があふれる聞いていてわくわくするトークでした。メンバーの半分がラジオ初出演とは思えない、堂々としたラジオでしたよ。収録ギリギリまでみんなで協力しながら練習しました。

ラジオに出なかった子たちは今回、『子どもラジオのキャラクターを作るなら?』というテーマで展示づくり。初めての挑戦でしたが作業に取り掛かると、それぞれ枝豆、イチゴ、サルビア(花)など市や県の特産物を自分たちで調べ、『岐阜市の特産品』や『ラジオ』をモチーフにステキなキャラクターを生み出してくれました。近々展示しますので楽しみに!

収録後はPさん(吉成信夫総合プロデューサー)と1期生のラジオを見学しました。「子どもラジオに参加してなかったら今の私はいなかったと思う。」と小学生だった当時を思い出しながら話す1期生の姿は、8期生9期生のみんなの目にはどう映ったかな?この春大学生になる彼らもみんなと同じ子ども司書の仲間です。こうやって時を経て立ち上げにかかわった1期生と今子どもラジオを盛り上げてくれている8、9期生が交わる時間を持ってよかったなと思いました。

